

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 09	中期総合計画主要施策番号	3-05	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業				内 線	2387	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~ H24	根拠法令等	社会福祉施設等耐震化等特別対策事業補助金交付要綱				
実施方法	社会福祉法人等へ補助金を交付して実施					国庫・県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	・自力で避難することが困難な者が多く入所する社会福祉施設等の耐震化整備及びスプリンクラー整備に要する費用の一部を補助することにより、施設入所者等の安全・安心の確保を図る。				
	対 象	・社会福祉施設等を運営する社会福祉法人等				
	目指すべき姿	・必要な耐震化整備及びスプリンクラー整備をすることにより、施設入所者等の安全・安心の確保を図る。				
	事業内容	・耐震改修、改築及びスプリンクラー設置に要する費用を補助する。 (補助率 【国】1/2(基金)【県】1/4)				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金((社福)横浜社会福祉協会ほか):1,364,653千円 (H24への繰越額 126,473千円)
	最終予算額 (A)		千円	1,190,558	1,494,355	23,085	
	決 算 額 (B)		千円	1,102,369	1,364,653		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	367,458	0	7,695	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.50	0.50	0.03	
	概算人件費 (C)		千円	4,159	4,129	248	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	1,106,528	1,368,782	23,333		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 うち3件は22年度からの継続箇所(2か年事業)
	社会福祉施設等の耐震改修等(活)	箇所	5	6	1	
	社会福祉施設等のスプリンクラー設置(活)	箇所	16	11	0	
	耐震化率(未要望施設を除く)(成)	%	22.2	88.8	100.0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 整備箇所数	千円/ 施設数	198	243	248	

  

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	・耐震化整備6か所、スプリンクラー整備11か所の整備に要する費用の一部を補助することにより、施設入所者等の安全・安心確保を図る。	・東日本大震災の影響により必要な建築資材の調達に遅れが生じたため、一部工事が次年度に繰越となったが、耐震化整備6箇所(整備率88.8%)、スプリンクラー整備11箇所(整備率100%)に助成し、概ね期待どおりであった。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・耐震化、スプリンクラー整備が必要な施設に対してH21年度からH24年度の4か年で計画的に補助を実施。 (当初はH23年度までの実施期間だったが1年延長となった。)
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・H24年度までの事業であるため、必要な施設整備に対して計画的に補助していく。				
	特記事項					